

写真特集 2019

1月から警備体制を新設。警備員がウエアラブル・カメラを装着することで、客引き行為の証拠映像が残るとともに抑止効果も狙っています。

3月9日から、よりダイナミックな動きや演出でリコール公演を開始しました。



▲「道頓堀盆踊りインターナショナル」を2日間にわたり開催。8月11日は「カラオケ大会」、12日の昼はダンスフェス、夜は本格盆踊り大会で、外国人旅行者も多数飛び入り、インターナショナルに盛り上がりました。



▲8月21日の役員会終了後、役員総出ではみ出し看板の取り締まり活動を行い、今後も続けることになりました。



▲10月13日、「道頓堀川面舞台」を開催。「南地小唄」や「へらへら踊り」芸妓さんによるお座敷遊びもあり、ミナミのお座敷文化を楽しみました。



▲11月14日、店長会「親睦ボウリング大会」を開催。日ごろ顔を合わせない店長さん同士、和気あいあいと、楽しいひとときを過ごしました。



▲春と秋の年2回、ミナミ全体の商店街、団体が参加してミナミクリーンアップPR合同キャンペーンを行いました。



▲年数回、警察、区役所と共にミナミ歓楽街環境浄化合同パトロールを行いました。



▲毎月第2・4金曜に、近隣4商店街による合同パトロールを行いました。

▲1月25日、新年互礼会を大成閣で開催。各界代表、会員合わせ82名が参加、冒頭の道頓堀未来イメージのスライドショーも好評でした。



▲店長会が5月24日、6月21日、7月12日と連続して開催、夜の路上へのゴミ出しについで、ゴミにネットをかぶせることを決定しました。



▲「G20大阪サミット」成功に向けて、5月24日、大阪府・市・警察とミナミの商店街などで結成されたミナミ活性化協議会によるPRパレードに参加しました。



▲7月1日、「道頓堀川万灯祭」点灯式と道頓堀入り口に設置した「大阪・関西万博2025」PRオブジェの除幕式を平行して開催しました。



▲「7月大歌舞伎」船乗り込み。片岡仁左衛門を始め東西の名優が多数参加、川岸のファンからは大声援が送られました。(7月1日)



▲オーナー部会活動として、5月22日に和歌山南紀方面へ研修旅行を実施、湯浅醤油角長や千畳敷の見学、白浜での昼食など充実した一日でした。



▲通常総会を5月29日に開催、大阪万博などに向けた未来計画「道頓堀2020→2030」事業、高精度防犯カメラシステムの設置などが決定されました。